

【灯】 「度量衡」

<2023/11/1 大分合同新聞掲載>

父親の影響で、小さい頃からテレビで競馬を見ていた私。「上がり3ハロン」のハロンがFと略されるのはなぜかと疑問に思っていました。元々はf u r l o n gという単位だと知ってビックリ。Fであればファと書けば良いのに、と思うのは素人考えでしょうか。

20年以上前、アメリカに住み始めた頃の話。スーパーに行くときカルチャーショックの連続でした。魚の名前はまるで分からず、キュウリやカボチャは桁違いに大きい。そして値札に書かれたl bの文字。これは何だと思って調べたら、重さの単位ポンドの省略形とのこと。でもp o u n dがl bって想像つかないですよね。

他にも、ジュースを買う時は液用オンス、ガソリンはガロン、長さはマイルにヤードにフィートにインチ。頭の中でうまく単位を換算できず、四苦八苦する日々が続きました。真冬に天気予報で気温10度と出ていて、おお今日は暖かいのねと思って外に出たら、思いもよらぬ酷寒。慌てて家に戻って考え直したら、実はその数値は華氏表示で、摂氏にするとマイナス12度だったのでした。

日本の競馬の話に戻ると、各競走の距離はメートル表示が基本ですが、ハロンやマイルといった見慣れない単位も使いこなし、果てはG Iレースの名称にまでしてしまう。このあたりにも日本人の器用さと度量の広さが表れている気がします。(日本銀行大分支店長)